

通学路危険箇所調べのまとめ

令和5年6月30日
新山小PTA校外指導部・町内校外指導部

PTA校外指導部では、今年度の事業の1つである通学路の危険箇所調べを、各町内の校外指導員の方々にもご協力をいただいて実施しました。その結果を以下に取りまとめましたので、ご家庭でご確認の上、お子さんの通学路に関わる箇所について注意を促していただきますようお願いいたします。

なお、各町内に記載されている危険箇所は、その町内から学校までの通学経路上の危険箇所として報告されたものであり、必ずしも記載の町内にある場所とは限りませんので、ご了承ください。

町内名	危険箇所	具体的な状況
今 町	○町内全域 ○大浦～芋川小橋の区間	・街灯が少なく、夜間の通行に支障がある。 ・通り抜けのための交通量が多く、走行速度も全体的に速いため危険である。特に、今町町内の区間は、道路の幅が狭い上に、樹木の枝が垂れ下がっており危険である。
上 町 中 町	○緑町、三軒町、新町の竹林道路（自歩道）	・特に危険箇所ということではないが、筍を採っている児童が多くいるようである。勝手に取っていいものなのかどうか分からないこと、また、筍の皮が散乱していることなどの点で、注意が必要ではないか。
長老沼	○5コース入口の交差点、及びそこから石脇体育館の裏側を通り芋川に抜ける道	・スピードを出して走る車が多いため、「通学路」の表示が必要である。
上ノ山	○郷土資料館と石脇東保育園の間の交差点(三叉路)	・一時不停止の車やスピードを出す車が多い。
東新山町	○東新山町内を抜けた、「公文教室」がある坂	・道路脇の畑に柵がないため、足を踏み外してしまうことがあり、危険である。
新 町	○新町交差点 ○石脇グラウンド近くの坂道途中の横断歩道	・朝の時間帯は特に交通量が多く、横断歩道手前で減速しない車も多いため危険である。 ・登校時はボランティアの方々が見守ってくれているが、見通しが悪く車に気付かれにくいいため、見守りのない下校時は危険である。
三軒町	○石脇交差点から三軒町、緑町側へ続く道路	・歩道が狭く、ダンプやバス等の大型車が通行するため危険である。
緑 町	○三吉神社前の道路 ○三吉神社から子吉川へ向かう道路	・道が狭く交通量が多いため、車同士がすれ違う時に白線をはみ出して来ることがあり危険である。 ・見通しが悪く、車同士がすれ違うのも難しいほど道が狭い。 ・スピードを出して通る車が多く、車同士が急ブレーキで止まることもよく見られる。 ・歩いていて何度か車にひかれそうになったことがある。
竜巻一区	○ナイスアリーナ背面沿いの道路からアリーナの向かい側に入る小路	・通学禁止エリアにもかかわらず、高校生が通る。また、スピードを落とさない車が多く、見通しも悪いため危険である。 ・竜巻一区からアリーナに抜ける道ができ、利用する人や車が増えたが、丁度見えにくいカーブになっており、車もスピードを出して走ってくるため危険である。向かい側にカーブミラーや横断歩道が必要である。
竜巻中央	○竜巻中央公民館前の道路	・片側に歩道がなく、対面に渡る横断歩道もない上に、スピードを出す車が多く、危険である。せめて、公民館左右両側の小路と交差する付近に横断歩道があるとよい。
新治町	○学校前の三角駐車場付近	・送迎の車が多く、いつも混雑している。小中学生が信号のない横断歩道を車通りの多い中で渡ることになり、危険である。
赤はげ 三 川	○鈴木歯科クリニックの向かい側の歩道	・歩道がでこぼこしており、子どもが転ぶことがある。 ・歩道の柵が錆び付いている所があり、触ると危険である。 ・冬季は歩道が狭くなる。
松美町	○夢うさぎ前の道路と横断歩道 ○夢うさぎの対面方向に入る道	・朝の交通量が多く、道幅が広がったことでスピードを出す車も増えて危険である。 ・新設の横断歩道は、運転者から発見されづらい。子どもが立っていても、気付かず走って行ったり、手前ではなく横断歩道を越えてから一時停止したりする車があり危険である。また、横断歩道ではない場所を横断する児童がいる。 ・カーブミラーはあるが、新しい家が建ったこともあり、狭くて見づらい。 ・見通しが悪いのに、国道に抜けていく車がスピードを出して行くことが多く、危険である。

町内名	危険箇所	具体的な状況
松美町	○木内商店から子吉川方面へ曲がって突き当たり丁字路付近 ○マリナー街道を7号線から入って夢うさぎ前を通り、川沿いへ抜けるカーブ	・砂利道が舗装された事により、交通量が増えて危険である。 ・道幅が狭く、注意が必要である。自転車が右側を走っていることも多く、危険である。
浜松町	○国道の歩道橋 ○北保育園からの下り坂 ○理容店ジャック側の歩道 ○羽後信金前の主要道路より1本海側の道路（市営団地前）	・急いで走ったり階段飛ばしをしたりなどの危険な行動について、注意を促す必要がある。 ・下り坂を走り下りて勢いがついたまま道路に出してしまう可能性があり、注意が必要である。 ・歩道を南側に歩いて行くと、建物と塀が遮蔽物となり、理容店の横の路地から環状線に出ようとする車両に気付きにくい。そのため、自転車や車との接触が危惧される。 ・カーブで見通しが悪く、登下校時間中は車通りも多いため危険である。
土谷	○川口から二十六木線、サトウ重機から清掃センター入口	・交通量が多い割に横断歩道がなく、スピードを出す車も多いため危険である。
谷地	○ふるさと学び舎前から谷地に入り、整体前交差点までの道	・スピードを出す車が多く、危険である。 ・側溝に落ちる危険がある。
川口	○石脇自歩道 ○小学校から学童保育（北保育園）までの道路 ○石脇方面から県立大へ向かう道路と105号線との交差点	・自動点灯器が欠落している照明柱があり、点灯しない恐れがある。また、傾いている照明柱もある。 ・枯れ木が道路山側の斜面にあるため、倒壊した時の歩道までの距離を確認しておく必要がある。 ・歩道上方に枯れ枝があり、強風時や荒天後には注意が必要である。 ・北保育園前の道路を挟んだ駐車場付近に排水升跡と思われるコンクリート構造物があるが、縞鋼板の蓋がずれると落下する危険がある。また、その蓋の発錆も著しく、腐食による欠落もあり得る。 ・交通量が多いため危険である。
柴野	○組合病院手前の105号線からマカベ調剤薬局前で左折してすぐの職員駐車場方向へ右折する交差点（三叉路）	・一時停止にはなっているが、職員駐車場から出入りする車のスピードが速いことが多く、危険である。通学路となっているため、十分に注意するよう教えているが、とても心配な箇所である。
横山・福田 長者屋敷	○柴野踏切前の交差点 ○福田入口バス停へ向かう道	・横断歩道はあるが、信号がない直線道路でスピードを出す車が多く、昼夜問わず比較的交通量があるため危険である。また、踏切を越えて柴野方面へ向かう際、マサカ電気付近がカーブになっており見通しが悪い。 ・踏切前の道路には横断歩道もないため危険である。
畑谷	○畑谷公民館周辺	・ガードレールが川側に曲がっている所や折れている所があり、ガードレール側を歩く時に危ない。
山田	○町内と畑谷を行き来する際に横断する横手街道 ○民家のない長い道路	・交通量の多い道路を横断するが、急カーブとなっており歩行者が見えにくいいため危険である。 ・民家が少なく人目に付きにくく、何か起きた時に助けを求めることができない。
大浦	○大浦町内直線道路	・信号のない直線道路なのでスピードを出す車が多く、歩道も狭い。
砂子	○グループホームいなほ前の横断歩道	・見通しが悪く危険である。
内黒瀬	○ローソン前の横断歩道	・カーブになっているため見通しが悪い上に、国道なのでスピードを出す車や信号無視をする車もいるため、大変危険である。
内越	○北内越郵便局前の丁字路交差	・見通しが悪く危険である。
赤田	○赤田の大仏バス停付近の見通しが悪いカーブ	・赤田町内全体的に道路が狭く見通しが悪いカーブが多いため、交通量が多い登下校の時間帯は危険である。

ご協力いただいた校外指導部の皆様、たいへんありがとうございました。このまま学校ホームページにもアップし、加除修正点がある場合は随時更新していきます。

ご家庭の皆様には、お子さんの通学路の危険箇所についてご確認いただき、安全な登下校のために活用していただきますよう、よろしくお願いたします。